

【令和4年度予算概算要求額 1,616（677）百万円】

＜対策のポイント＞

漁業・漁村を支える人材の確保・育成を強化するため、漁業への就業前の者に対する資金の交付や就業・定着促進のための漁業現場での長期研修、漁業者の経営能力の向上を支援するほか、新たにインターンシップやトライアル雇用の受入れ、就業環境改善の取組、4級及び5級海技士免許の資格取得等を支援します。また、ICTやAIを利用した水産新技術の活用講習の開催を支援します。

＜事業目標＞

毎年2,000人の新規就業者を確保

＜事業の内容＞

1. 漁業担い手確保・育成事業

- ① 漁業学校等で学ぶ者に就業準備資金を交付します。
- ② 就業希望者への就業相談会の開催等を支援するとともに、新たにインターンシップや就業体験の受入を支援します。
- ③ 定着促進のため、新規就業者の漁業現場での長期研修への支援に加え、就業希望者が漁業就業への適性を判断できるようトライアル雇用の実施を支援します。
- ④ 若手漁業者の経営・技術の向上を支援するとともに、新たに資源管理やICT活用技術、複数漁法の習得等を支援します。

2. 経営・就業環境改善支援事業

地域で周年を通じて就業できる環境整備や収益性向上・就業環境改善の取組を支援します。

3. 水産高校卒業生を対象とした海技士養成事業

4 級及び 5 級海技士資格取得のための履修コースの運営等を支援します。

4. 水産デジタルネイティブ育成事業

ICTやAIを利用した水産新技術の活用講習に取り組む水産研修機関等に対し、**指導用研修機材の導入等の開催に係る経費**を支援します。

(関連事業)

水産業成長産業化沿岸地域創出事業

新規就業者のための漁船や作業環境改善に資する漁船等の導入を支援します。

漁業収入安定対策事業

計画的に資源管理等に取り組む新規就業者の漁獲変動等による減収を補てんします。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

